

内容：

- ・福井県の教育視察に行ってきました
- ・「力だめしプリント」で自学自習

福井県の教育視察に行ってきました

○全国学力調査で秋田県とならぶ学力の高い福井県

福井県内の小・中学校では、どんな教育が進められているだろうか。これからの四條畷の教育の向上のため、3月5日（火）中学校の教員と市教育委員会の指導主事が、福井県教育委員会の紹介により坂井市立丸岡南中学校・坂井市立明章小学校へ教育視察に行ってきました。

福井県教育委員会のおもな教育施策として、県内全域で次のような取り組みがなされています。

確かな学力の育成をめざして

- ・県独自の少人数教育：小学校1・2年35人学級 3・4年40人学級 5・6年36人学級
中学校1年30人学級 2・3年32人学級
- ・基礎・基本の徹底と補充発展的な学習指導、放課後・長期休業期間の補充的な学習サポートを充実
- ・年間指導内容の冊子「学習ナビ」を作成し全児童・生徒に配布
- ・県独自の学力調査を昭和26年度から実施し、課題克服教材集を作成
- ・理数教育・英語教育の充実：南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞の創設、全中・高等学校に英語指導助手配置



共に学び、高め合う教師集団をめざして

- ・熱心で活発な校内授業研究を実施 年に1回以上は公開授業を行い、市教育委員会の指導主事も指導と助言
- ・県独自の「授業名人」を任命し、優れた指導法を学ぶ自主研究グループの勉強会が活発
- ・福井大学大学院と学校現場が教育課題の解決に向けて協働で研究



家庭の教育力の向上をめざして

- ・我が家の三原則“早寝、早起き、朝ごはん”の推進
- ・「学習塾に通っていない」子どもは多い 小6：63.4%（全国52.6%）中3：47.4%（全国36.9%）
- ・おじいちゃん、おばあちゃんが協力 三世同居率 17.5%（全国7.1%）で全国2位
共働き率 56.8%（全国45.4%）で全国1位
就業率 男性 69.1%（全国68.3%）で全国12位
女性 50.9%（全国47.1%）で全国2位

（福井県教育委員会ホームページ リーフレット「ふくいの教育」を参考にしています）

坂井市立丸岡南中学校・坂井市立明章小学校参観から

子どもたちの様子 授業の様子

- ・子どもたちの表情は大変落ち着いている
- ・すべての教室に「聞き方・話し方・鉛筆の持ち方」などの掲示がしてあり、全校統一して取り組んでいる
- ・教員の話し方や言葉にも「子どもの発言に耳を傾けながら、しっかり受け止めようとする姿勢」がある
- ・「あたたかい聴き方」「やさしい話し方」で子どもに対応し、「聞く・話す・書く」の言語活動を大切にされている
- ・授業では「めあてを確認→考える→グループで話し合う→発表する→自分の言葉でまとめる」が統一されている
- ・子どもが主体的に学ぶ授業づくりが小中学校ともに徹底されていて、子どもたちの活動時間が教師の活動（指示説明）より多くの時間がとられている
- ・中学生であっても、子どもはもっと考えたい、発表したいと学びたがっている。学習に対するモチベーションが高いと感じた
- ・子どもたちが「考え→友達と意見を交わす→みんなの前で発表」し、発表した内容にきちんと意見を出し合う。



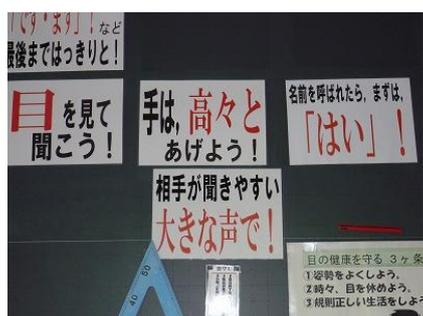
極端な言い方をすれば、知識技能のAか、思考・判断・表現のBのどちらを重視しているかといえ、AをしてからBではなく、AもBでもある

校内授業研究会や授業改善の取組み

- 一人ひとりの教員が年間1回以上公開授業をし、市教育委員会の指導主事が全教員の授業に関わります
- 研究授業の回数が増えると、子どもたちの自習が増えたり、午後からの授業がカットされると思われるがちであるが、「教員全員参観・討議会」の形と「指導主事と教員の自由参観・討議会の形」の使い分けをしていて、子どもたちに影響が少なくなる工夫をしている

校長のリーダーシップ

- 全校で「スクールプラン」（本市では「学力向上推進プラン」がそれにあたります）を作成し、ホームページで保護者や地域に発信している
- 学校全体の研究テーマにそって、教員が個人テーマを設定し、研究を活性化している
- 学力調査の結果を地域や家庭のせいにするのではなく、また学年のせいではなく全員で受け止めている



中学校のどの教室にも掲示されている「聞き方・発言の仕方」「目を守る3か条」



小学校掲示には「鉛筆の持ち方と良い姿勢」



中学校の授業風景「落ち着きがあり静か」



小学校「めあてをはっきりとさせ、学習課題をわかりやすく説明 個人の考えをグループで話し合い」



給食のメニューは「パン食かごはん食か選べます」中学校では全員ランチルームで食事です



中学校の「学習ナビ」各学年で作成

○大阪府教育委員会作成 小中学生のための「力だめしプリント」問題と解答がホームページに

市ホームページの「児童生徒の学力向上対策について」から「その他参考ホームページ」部分に「小中学生のための『力だめしプリント』問題と解答」のリンクをあらたに作りました。ここから大阪府教育委員会が作成した全国学力・学習状況調査などで「必ず身につけておきたい学力」や「これから身につけてほしい学力」に関する問題と解答がみれます。

4月24日(水)全国学力・学習状況調査が小学校6年生と中学校3年生全員対象に実施されますが、大阪の子どもたちが過去、苦手にしてきた問題も掲載されています。家庭での自学自習に何回もチャレンジし、問題の傾向に慣れるのもいい機会です。次のアドレスからも入れますので、大いに活用してみてください。

<http://www.pref.osaka.jp/shochugakko/tikaradamesi3/index.html>

